



臨海地域における東京 2020 オリンピック・パラリンピックの競技会場

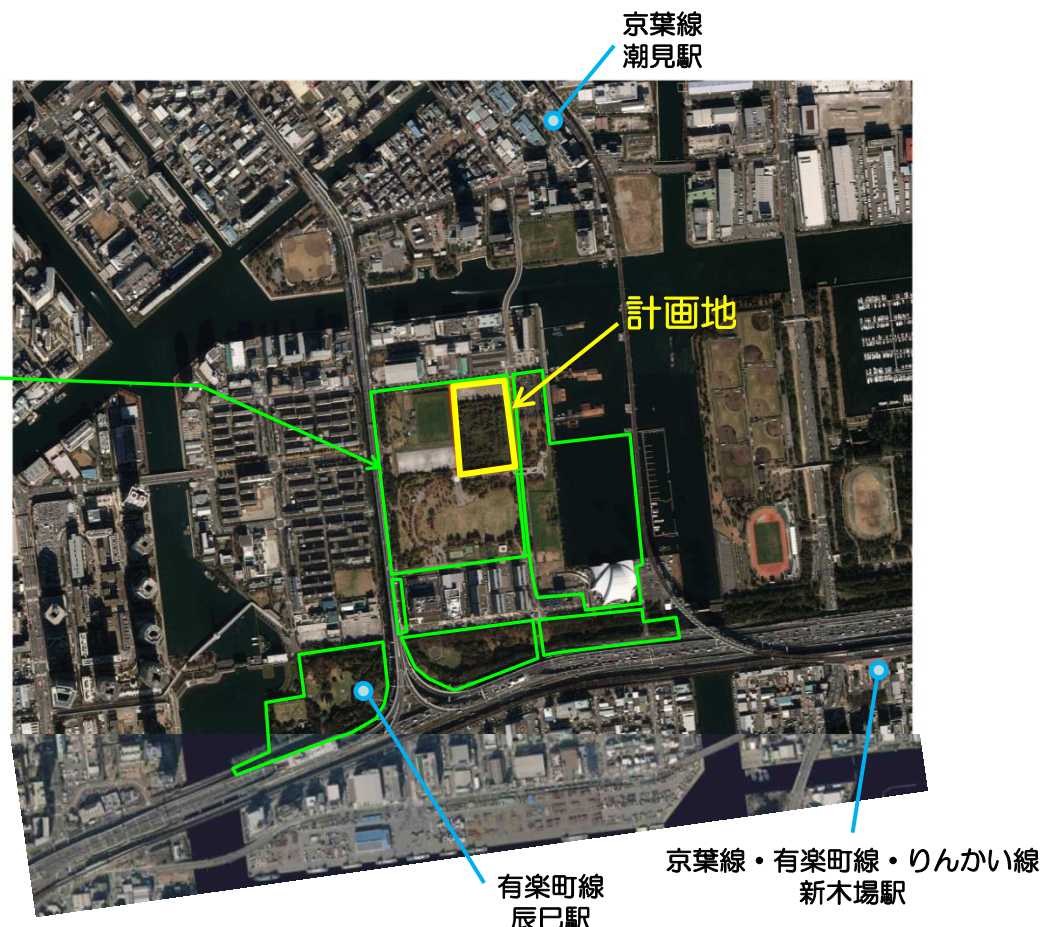
会場名 【】：海上公園名	競技/種別		会場名 【】：海上公園名	競技/種別	
	オリンピック	パラリンピック		オリンピック	パラリンピック
① 有明アリーナ	バレーボール (インドア)	車椅子バスケットボール (決勝)	⑧ 海の森クロスカントリーコース【海の森】	馬術 (総合馬術：クロスカントリー)	—
② 有明体操競技場	体操	ボッチャ	⑨ 海の森水上競技場	ボート	ボート
③ 有明 BMX コース	自転車競技 (BMX)	—	⑩ カヌー・スラローム会場	カヌー (スプリント)	カヌー
④ 有明テニスの森	テニス	車いすテニス	⑪ アーチェリー会場 (夢の島公園)	カヌー (スラローム)	—
⑤ お台場海浜公園	トライアスロン	トライアスロン	⑫ オリピックアクアティクスセンター【辰巳の森海浜公園】	アーチェリー	アーチェリー
⑥ 潮風公園	水泳 (マラソン 10km)	—	⑬ 東京辰巳国際水泳場【辰巳の森海浜公園】	水泳 (競泳、飛込、シンクロナイズドスイミング)	水泳
⑦ 大井ホッケー競技場【大井ふ頭中央海浜公園】	バレーボール (ビーチバレーボール)	—		水泳 (水球)	—
	ホッケー	—			

資料：競技会場については、東京都オリンピック・パラリンピック準備局 HP を基に作成(平成28年1月現在)



# (1) オリンピックアクアティクスセンター（仮称）計画の概要について

## ① 位置図



## ② 既定の海上公園計画概要

名称	たつみ もり かい ひん こう えん 辰巳の森海浜公園	種類	海浜公園
所在地	江東区 辰巳一丁目及び辰巳二丁目		
面積	44.2 ha	陸域	36.9 ha
		水域	7.3 ha
主な海上公園施設の種類及び名称	1 樹林地、海浜など自然環境の回復・保全のための施設 2 水面、遊歩道など親水レクリエーションのための施設 3 築山、池、流れなどの修景施設 4 多目的な利用のできる広場 5 休憩舎など自然に親しむための施設 6 屋内水泳場、ラグビー兼サッカー場などの運動施設 7 駐車場などの便益施設 8 公園橋		

## ③ 海上公園計画決定の履歴

告示日	内容	
平成元年10月5日	当初決定	面積44.2ha（陸域：36.9ha 水域：7.3ha）

## ④ オリンピックアクアティクスセンター（仮称）施設概要

※整備主体：東京都オリンピック・パラリンピック準備局

	東京2020大会時	東京2020大会後
構造	鉄骨造、一部鉄骨鉄筋コンクリート造・鉄筋コンクリート造	
延床面積	約 77,700㎡	約 46,600㎡
建築面積	約 30,300㎡	約 27,400㎡
最高高さ	約 39m	
階数	地上5階、地下1階	地上3階、地下1階
観客席数	約 20,000席	約 5,000席 (大会後 約15,000席を減築)
駐車台数	(未定)	約 130台
主な施設	メインプール 50m×10レーン、サブプール50m×8レーン 飛び込みプール、ドライランド等	
位置	辰巳の森海浜公園 既定計画区域内（左図参照）	

※今後の検討によって変更となる場合があります。

## ⑤ 後利用の方向性 ※平成27年6月5日オリンピック・パラリンピック準備局公表から抜粋

- 世界的な大会等が開催される国際水泳場として、また都民も利用できる水泳場として活用する。
- 海上公園内の他の施設との一体感やつながりをもたせることにより、公園利用者をはじめ都民にとっての憩いの場を創出する。

## ⑥ 整備スケジュール

平成28年度 実施設計・着工【デザインビルド発注方式（設計・施工一括発注方式）】  
 平成31年度 竣工予定  
 平成32年度 東京2020大会

## ⑦ 恒施設以外の海上公園の修景整備 ※整備主体：港湾局

- 平成28年度から平成30年度の予定で修景整備を実施
- アクアティクスセンターの後利用との一体性に配慮し、東京2020大会に向けたおもてなしの空間を創出

## ※ 東京辰巳国際水泳場の取扱い

オリンピックアクアティクスセンターとは異なる機能を有するスポーツ施設としての活用を今後検討





※パースは基本設計時点におけるイメージ(東京2020大会時)



# (2)大井ホッケー場（仮称）計画の概要について

## ① 位置図



## ② 既定の海上公園計画概要

名称	おおい とうちゅう かい ひん こうえん 大井ふ頭中央海浜公園		種類	海浜公園
所在地	品川区八潮四丁目・大田区東海一丁目			
面積	45.3 ha	陸域	40.4 ha	
		水域	4.9 ha	
主な海上公園施設の種類及び名称	1 海浜、樹林地など自然環境の回復、保全のための施設 2 魚釣りなどレクリエーションのための水面 3 ビジターセンターなど自然に親しむための教養施設 4 陸上競技場、球技場、庭球場、野球場、ゲートボール場などの運動施設 5 駐車場などの便益施設 6 芝生広場などの修景施設 7 歩道橋			

## ③ 海上公園計画決定の履歴

告示日	内容	
昭和53年5月31日	当初決定	面積24.0ha (陸域：19.2ha 水域：4.8ha)
昭和59年10月3日	区域・面積拡張	面積37.7ha (陸域：32.9ha 水域：4.8ha)
昭和61年12月26日	区域・面積拡張	面積38.1ha (陸域：33.3ha 水域：4.8ha)
平成4年12月22日	区域・面積拡張	面積45.3ha (陸域：40.4ha 水域：4.9ha)

## ④ 大井ホッケー場（仮称）施設概要

※整備主体：東京都オリンピック・パラリンピック準備局  
及び公益財団法人東京オリンピック・パラリンピック競技大会組織委員会

		東京2020大会時	東京2020大会後
メインピッチ (現、第一球技場等の位置に新設)	延床面積	約 4,300 m <sup>2</sup>	
	観客席数	約 10,000 席	約 2,600 席 (大会後に約 7,400 席を減築)
サブピッチ (第二球技場の改修)	延床面積	約 1,900 m <sup>2</sup>	
	観客席数	約 5,000 席	536 席 (既存) (大会後に約 4,500 席を減築)

※今後の検討によって変更となる場合があります。

## ⑤ 後利用の方向性 ※平成27年11月6日 オリンピック・パラリンピック準備局公表から抜粋

都内有数の多目的人工芝競技場として、ホッケーその他の競技の拠点とする。

### ●ホッケーの振興拠点

- ・ホッケーの国際大会をはじめとする主要大会の会場として活用する。
- ・公共のホッケー競技場として、企業や学校の練習場のほか、成人やジュニアの主要大会の場として活用する。

### ●各種競技の普及・強化の拠点

- ・サッカー、フットサル、ラクロスなど、様々なスポーツ利用が可能な多目的人工芝競技場として活用する。
- ・各種競技のスクールや体験イベントなどの会場とすることで、各種競技の普及・強化の拠点とする。

### ●スポーツ施設と公園機能が融合した「総合的なスポーツ・レクリエーションの拠点」

- ・大井ふ頭中央海浜公園内のスポーツ施設（テニスコート、陸上競技場、野球場など）や周辺の緑地等を含め、一体的な活用を検討することにより、公園全体としての魅力を高め、都民に親しまれ、賑わいのある「総合的なスポーツ・レクリエーションの拠点」としていく。

## ⑥ 整備スケジュール

平成28年6月まで	基本設計
平成28～29年度	実施設計
平成29年度	着工
平成31年度	竣工
平成32年度	東京2020大会

## ⑦ 恒設施設以外の海上公園の修景整備

スポーツの森エリアにおいて、平成28年度から平成30年度の予定で修景整備の検討を行い、東京2020大会に向けたおもてなしの空間を創出する。



# (3) 有明テニスの森公園の再整備について

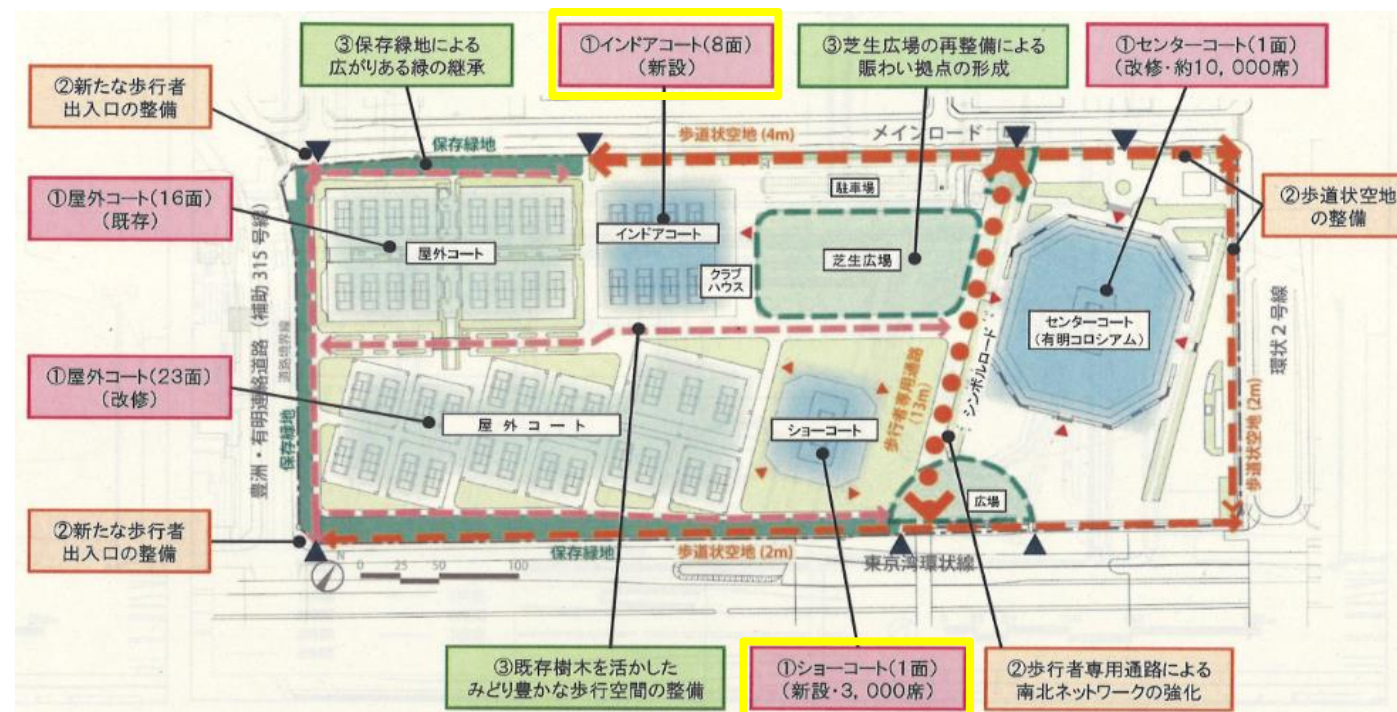
## ① 位置図



## ④ 再整備の概要

※整備主体：東京都オリンピック・パラリンピック準備局

- 再整備方針
- ① スポーツ・レクリエーション拠点の機能向上
  - ② 周辺の緑との連続性に配慮した歩行者ネットワークの形成
  - ③ 緑豊かな公園施設の整備



### 【施設概要】

	センターコート (有明コロシアム改修)	ショーコート (新設)	インドアコート (新設)	クラブハウス (改築)
延床面積	約 28,100㎡	約 4,600㎡	約 6,800㎡	約 3,400㎡
建築面積	約 22,400㎡	約 3,000㎡	約 6,800㎡	約 1,200㎡
建物高さ	約 40m	約 10m	約 15m	約 15m
階数	地上4階	地上2階	地上1階	地上3階
観客席数	約 10,000席	約 3,000席	—	—

※今後の検討によって変更となる場合があります。

## ⑤ 施設管理者

東京都オリンピック・パラリンピック準備局

## ⑥ 整備スケジュール

平成28年5月まで 基本設計  
 平成28～29年度 実施設計  
 平成29年度 着工  
 平成31年度 竣工  
 平成32年度 東京2020大会



～再整備イメージ～

## ② 既定の海上公園計画概要

名称	ありあけ 有明テニスの森公園	種類	緑道公園
所在地	江東区 有明二丁目		
面積	16.4 ha	陸域	16.4 ha
		水域	— ha
主な海上公園施設の種類及び名称	1 庭球場及びクラブハウス 2 植樹帯など自然環境の回復・保全のための施設 3 遊歩道及び広場 4 駐車場などの便益施設 5 観覧席・控室などを有する庭球場		

## ③ 海上公園計画決定の履歴

告示日	内容	
昭和57年9月24日	当初決定	面積9.8ha (陸域のみ)
昭和61年6月6日	区域・面積拡張	面積16.5ha (陸域のみ)
	海上公園施設追加	「観覧席・控室などを有する庭球場」を追加
平成12年3月13日	区域・面積縮小	面積16.4ha (陸域のみ)